

第135号 令和7年

洋野町という名の家族

# 久慈平荘



## — 今号の表紙 —

新春交賀会で技能実習生の振袖姿をお披露目。  
日本文化の体験として和の装いになった実習生の  
晴れ着姿に感動させられた新春でした。



2024

健康経営優良法人  
Health and productivity



いわて子育てに優しい企業

社会福祉法人 みちのく大寿会

法人基本理念

私たちは、故郷の笑顔を守  
る法人になります。



今回のフォトは夏から秋にかけての内容を掲載しています

# フォト

## 夏の収穫



「いつの間にこっただになったのすか！」大きな夕顔にご満悦。夕食で炒めて頂きました。

## 盆に我が家訪問



「元気だったか！」久しぶりの家・墓参り・懐かしい顔ぶれに、嬉しさに涙が少しこぼれました。

## ～「ご奉仕・ご慰問 感謝申し上げます」～



上組新興團(山車)様



大野駒踊り保存会様



花見星之丞様



帯島婦人会様



音楽ユニット「あどはだり」様



久慈備前太鼓様



# 大野中学校フィールドワーク学習を大寿会がサポート



## 「大野を元気に！」

7月に大野中学校3学年が「ひろの学」フィールドワークを町内で開催しました。この取組は、「大野を元気にするために自分たちができることを考え、実行する」ことを目的にして、生徒自身が考えた課題を携え、地域に出向き、地域の人へのインタビューを通して、自分たちの課題を深掘りしました。当日は8班に分かれて、大寿会職員が先生らとともに各班をサポート。各班2か所のインタビューを実施しました。質問内容も自分たちで考えたことで、うまく答えを導けた班があったり、その逆に意図した答えを引き出すことに苦労した班もあり、良い経験になったようです。フィールドワークを通して生徒が学んだ内容は10月に行われた大野中文化祭で発表されました。

## 令和5年度社会福祉法人みちのく大寿会 決算状況

貸借対照表

第3号第1様式  
令和6年3月31日現在(単位:円)

勘定科目		決算額
資産の部	流動資産	195,697,228
	固定資産	644,839,716
	基本財産	286,461,898
	その他の固定資産	358,377,818
	資産の部合計	840,536,944
負債の部	流動負債	37,342,356
	固定負債	44,808,215
	負債の部合計	82,150,571
純資産の部	基本金	13,935,637
	国庫補助金等特別積立金	131,483,502
	その他の積立金	290,000,000
	次期繰越活動増減差額	322,967,234
	(うち当期活動増減差額)	△ 118,580
	純資産の部合計	758,386,373
負債及び純資産の部合計		840,536,944

資金収支計算書

第1号第1様式  
(自)令和5年4月1日 (至)令和6年3月31日(単位:円)

勘定科目		決算額
事業活動による収支	事業活動収入計①	431,640,827
	事業活動支出計②	410,928,471
	事業活動資金収支差額③=①-②	20,712,356
施設整備等による収支	施設整備等収入計④	0
	施設整備等支出計⑤	1,161,934
	施設整備等資金収支差額⑥=④-⑤	△ 1,161,934
その他の活動による収支	その他の活動収入計⑦	3,100,824
	その他の活動支出計⑧	24,618,884
	その他の活動資金収支差額⑨=⑦-⑧	△ 21,518,060
予備費支出⑩		0
当期資金収支差額合計⑪=③+⑥+⑨-⑩		-1,967,638
前期末支払資金残高⑫		165,971,534
当期末支払資金残高⑬=⑪+⑫		164,003,896

事業活動計算書

第2号第1様式  
(自)令和5年4月1日 (至)令和6年3月31日(単位:円)

勘定科目		決算額
サービス活動増減の部	サービス活動収益計①	430,010,088
	サービス活動費用計②	430,947,903
	サービス活動増減差額③=①-②	△ 937,815
サービス活動外増減の部	サービス活動外収益計④	1,630,739
	サービス活動外費用計⑤	811,500
	サービス活動外増減差額⑥=④-⑤	819,239
経常増減差額⑦=③+⑥		△ 118,576
特別増減の部	特別収益計⑧	0
	特別費用計⑨	4
	特別増減差額⑩=⑧-⑨	△ 4
当期活動増減差額⑪=⑦+⑩		△ 118,580
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額⑫	343,085,814
	当期末繰越活動増減差額⑬=⑪+⑫	342,967,234
	基本金取崩額⑭	0
	その他の積立金取崩額⑮	0
	その他の積立金積立額⑯	20,000,000
次期繰越活動増減差額⑰=⑬+⑭+⑮-⑯		322,967,234

令和5年度社会福祉法人みちのく大寿会計算書類は、久慈平荘事務室ほか、久慈平荘ホームページにおいて閲覧することができます。



# みちのく大寿会も参画・活動している地域公益活動 IWATE・あんしんサポート事業のご紹介

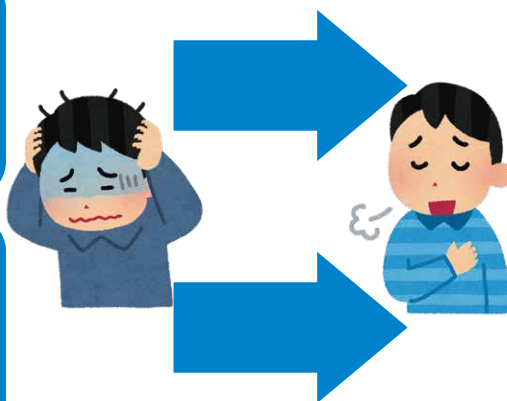
## IWATE・あんしんサポート事業とは

暮らしの困りごとを抱えた方や家庭に対し、状況に応じた制度の利用を支援したり、生活に必要なモノの支給、または購入・支払い等の一時的な金銭的支援などを通じて、自立を支援することを目的とした地域公益活動です。県内の多くの社会福祉法人が協働で実施しており、みちのく大寿会でも6名があんしんサポート相談員として活動しています。

### 例えばこんな相談が…

病気で仕事をやめて以降、数年間貯金で生活してきたがお金がなくなり現在電気や水道などが止められている。

再就職したが通勤に必要なガソリンや食料を給料日まで買うことができないため困っている。



### あんしんサポート事業で支援

病気の後遺症で就労困難なため、生活保護の申請を支援。電気・水道復旧のための支払いを支援し、保護開始までの食料を現物支給。

給料日までに必要な食料の現物支給とガソリン代の購入費用の立替え

病気で働けない お金がなく食べ物が無い 灯油がない  
光熱費が払えず電気やガスが止められた 家賃が払えない  
子どもの学用品が買えない

などの生活の困りごとがある方はまず最寄りの自立相談支援機関(社会福祉協議会等)

にご相談ください

岩手県 自立相談支援機関 **検索**

## 介護職員初任者研修修了

7月から10月にかけて講義・演習が進められた令和6年度介護職員初任者研修が無事修了。大寿会の職員2名を含む、町内や久慈管内の介護事業所で働いている方や、介護の仕事への就業を予定している方など12名が資格を取得しました。



## 能登半島地震支援

久慈平荘の小野寺介護福祉士が、県社会福祉協議会の派遣で岩手県内の各介護事業所の職員数名とともに、昨年8月石川県の福祉避難所で支援活動を行いました。



小野寺介護福祉士は…

「支援前は不安もありましたが利用者の方々がやさしく迎え入れてくださいました。そのやさしさに触れ、時間の許す限り皆さんに尽くしたい、接したいと思い支援に努めました。地震から1年が経過しましたが、まだまだ大変な状況の方も多くいると思います。支援でふれあった方々、そのほか被災された方々が一日も早く元の生活に戻るよう願っています。」



# 大野高校・久慈平荘 合同防災訓練

地元の大野高校生と、久慈平荘職員が連携して迅速な避難誘導ができるよう合同で訓練を行いました。生徒は大野分署の職員や大寿会職員の指導を受け様々な訓練を体験。車いすや歩行器を使う利用者の避難誘導訓練のほか、ダンボールベッドの組み立てや消火栓放水、炊き出し体験等も行われ、この訓練を通して相互の協力体制を確認することができました。



## 小規模多機能ホームくじひら

### みずき団子交流

地域の方と子どもたちを招いて昔ながらの小正月行事。「よいしょー！」のかけ声とともにもちをつき、参加者で和気あいあいとかざりつけました。



## BCP訓練

「災害に備える」

防災チーム員を対象に、BCP訓練を開催しました。講師はBCP作成に関わった柴田ケアマネジャーが担当しました。BCPとは、事業継続計画(Business Continuity Planning)を略したもので、災害が発生した時に、早期に事業を再開できるよう、事前に復旧・再開の段取りを決めた物です。今回の目的は、防災チーム員がBCPを理解し、万が一、災害発生した時は、即座に災害対応に動けるように勉強しました。



## 大野中2年生・職場体験

8月に大野中学校の生徒2名が久慈平荘に職場体験学習に訪れました。生徒は入浴後のドライヤーがけや食事の配膳、クラブ活動の補助など熱心に取り組みました。利用者様からは「若い人に手伝ってもらえると嬉しい。」と喜びの声がかげられました。





# 大野高校「おおのカフェ」オープン!



生徒と地域住民が無料で利用できる居場所、高校内カフェがオープンしました。開催は月1回程度で、洋野町地域おこし協力隊の宮城好郎さん考案によるもので、大寿会は生徒会役員の皆さんと運営に携わっています。空き教室を利用し、テーブル・ソファは閉校となった向田小学校から借り、地元企業等からカフェで提供する軽食・飲料等を提供頂いています。大野図書館から出張図書コーナーを設け定期的に入れ替え。今後はリクエストにも応えて下さるとの事。

これまでの開催で、本格的なコーヒーイベントや地域の方との交流をはじめ、町内で働く外国人の方との国際交流、県内で弁護士として活躍する方を招いてのイベントなど様々な地域の方々とのイベントを開催しています。

岩手県立大野高等学校 note

検索

大野高校の活動やカフェについては高校HPやHP内リンクのnoteでも紹介しています。

2月の開催は21日(金) 14:45から

## 「がんばる大野研究会」と

### 大寿会がコラボ

地域活性化イベント「おおの夢あかり二〇二四」が十二月に開催され、年末年始恒例のイルミネーション点灯に加え、初の試みとなるスカイランタンの打ち上げが催されました。春から中学校へ進学する大野地区三校の小学六年生の交流と、高校進学で離ればなれになる中学三年生に思い出を作ってあげようと「がんばる大野研究会」とともに企画。子どもたちの夢や願いが記されたランタンが大野の夜空を彩りました。



## 【洋野町認知症カフェのご案内】

開催日: 2月20日(木)

時間: 10時~12時

場所: 小規模多機能ホームくじひら

申込: どなたでも参加できます♪

☎0194-75-3917  
 (くじひら)までご連絡  
 ください。



本年もよろしく  
 お願いいたします。  
 す。紙面には、多

くの人が写っていました。地域の子どもたち、中学生、高校生、地域の人、関係機関の人。今の久慈平荘が目指す地域福祉の未来予想図を見てとれる内容になっています。この地域に住む人が幸せになり、笑顔になるような福祉を提供していきます。活動のポイントとして、「やれる人が、やれる分だけ、やる!」。活動を続けるために、多くの人の協力を得ながら、得意な分野での協力をお願いしていきます。ぜひ、お声が掛かりましたら、ご協力お願いします。